



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場会社名 日東紡 上場取引所 東  
 コード番号 3110 URL http://www.nittobo.co.jp  
 代表者(役職名) 取締役兼代表執行役(氏名) 白鳥 克忠  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役経営企画部長(氏名) 辻 裕一 (TEL) 03-4582-5040  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	66,501	6.4	6,606	36.3	6,524	34.6	3,949	51.1
26年3月期第3四半期	62,476	3.2	4,847	11.1	4,847	16.1	2,613	67.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 6,821百万円(29.4%) 26年3月期第3四半期 5,270百万円(219.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	19.82	—
26年3月期第3四半期	13.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	143,195	69,392	47.9
26年3月期	136,294	63,371	45.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 68,561百万円 26年3月期 62,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	5.8	8,000	23.5	7,700	18.3	4,000	3.7	20.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	247,677,560株	26年3月期	247,677,560株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	48,416,707株	26年3月期	48,390,553株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	199,273,764株	26年3月期3Q	199,252,907株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 平成27年3月期の配当予想額につきましては、業績動向などを勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費や住宅投資などの国内需要の一部に弱い動きも見られました。また、米国経済は回復基調でしたが、アジア経済の成長鈍化や資源価格の大幅下落の影響など、世界経済の先行き不透明な状況も続きました。

繊維事業は、衣料品消費の低迷が続くなか、コストダウンや新商品の開発などに努めました。

原織材事業は、高付加価値品を中心に、強化プラスチック用途や電子材料用途の製品の拡販に努めました。

機能材事業は、スマートフォンや通信インフラなどの堅調な需要に対応し、電子材料用途並びに産業資材用途向けのガラスクロス製品などの安定供給に努めました。

設備材事業は、産業用途・建築土木用途向けのグラスファイバー・グラスウール製品の販売に注力しました。

環境・ヘルス事業は、メディカル分野、飲料分野、エンジニアリング分野及びグリーンビジネス分野で販路拡大を進めました。

その他の事業は、不動産・サービス事業などの収益確保に取り組みました。

この結果、日東紡グループの売上高は665億1百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益は66億6百万円（前年同四半期比36.3%増）、経常利益は65億24百万円（前年同四半期比34.6%増）、四半期純利益は39億49百万円（前年同四半期比51.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、株式の追加取得により、NITTOBO ASCO Glass Fiber Co., Ltd. を持分法適用関連会社から連結子会社に変更しております（同社は、平成26年5月30日付で、NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd. に社名変更しております。）。

上記の変更を踏まえ、当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,431億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ69億1百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加などです。

負債は738億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億80百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加などです。

純資産は693億92百万円となり、自己資本比率は47.9%と前連結会計年度末に比べ2.0ポイント上昇しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績及び足元の業績動向、今後の税制改正影響等を踏まえ、平成27年3月期通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 90,000	百万円 7,000	百万円 6,500	百万円 3,500	円 銭 17.56
今回修正予想(B)	90,000	8,000	7,700	4,000	20.07
増減額(B)－(A)	0	1,000	1,200	500	—
増減率(%)	0.0	14.3	18.5	14.3	—
前期通期実績 (平成26年3月期)	85,104	6,476	6,511	3,858	19.36

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。なお、当該変更による影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,350	10,803
受取手形及び売掛金	25,489	29,643
商品及び製品	6,160	6,223
仕掛品	2,921	3,417
原材料及び貯蔵品	14,602	14,684
繰延税金資産	1,710	1,387
その他	2,000	2,159
貸倒引当金	△23	△26
流動資産合計	63,211	68,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,575	14,184
機械装置及び運搬具(純額)	6,158	8,047
土地	17,688	18,671
リース資産(純額)	3,967	3,768
建設仮勘定	211	912
その他(純額)	551	581
有形固定資産合計	42,152	46,165
無形固定資産		
2,134		2,170
投資その他の資産		
投資有価証券	20,179	20,052
長期貸付金	15	15
繰延税金資産	7,144	5,102
その他	1,500	1,442
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	28,795	26,567
固定資産合計	73,082	74,903
資産合計	136,294	143,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,759	10,454
短期借入金	4,255	5,026
1年内返済予定の長期借入金	8,921	9,674
リース債務	573	588
未払法人税等	983	404
賞与引当金	1,322	543
事業構造改善引当金	180	—
その他	5,201	7,807
流動負債合計	30,197	34,498
固定負債		
長期借入金	17,648	14,783
リース債務	4,009	3,761
繰延税金負債	63	34
修繕引当金	4,862	5,502
退職給付に係る負債	14,546	13,687
その他	1,593	1,535
固定負債合計	42,725	39,305
負債合計	72,923	73,803
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,107	23,107
利益剰余金	27,082	30,254
自己株式	△8,915	△8,926
株主資本合計	60,973	64,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,993	5,536
為替換算調整勘定	△57	815
退職給付に係る調整累計額	△2,350	△1,924
その他の包括利益累計額合計	1,585	4,427
少数株主持分	812	830
純資産合計	63,371	69,392
負債純資産合計	136,294	143,195

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	62,476	66,501
売上原価	44,184	45,842
売上総利益	18,292	20,658
販売費及び一般管理費	13,444	14,052
営業利益	4,847	6,606
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	446	398
持分法による投資利益	128	41
受取賃貸料	63	63
為替差益	285	456
その他	171	152
営業外収益合計	1,110	1,124
営業外費用		
支払利息	371	335
退職給付会計基準変更時差異の処理額	335	335
その他	403	535
営業外費用合計	1,111	1,206
経常利益	4,847	6,524
特別損失		
固定資産処分損	113	76
段階取得に係る差損	—	417
特別損失合計	113	494
税金等調整前四半期純利益	4,733	6,029
法人税、住民税及び事業税	1,250	806
法人税等調整額	836	1,242
法人税等合計	2,087	2,049
少数株主損益調整前四半期純利益	2,646	3,980
少数株主利益	33	30
四半期純利益	2,613	3,949



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,646	3,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,777	1,543
為替換算調整勘定	615	495
退職給付に係る調整額	—	426
持分法適用会社に対する持分相当額	231	377
その他の包括利益合計	2,623	2,841
四半期包括利益	5,270	6,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,236	6,791
少数株主に係る四半期包括利益	34	30

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原繊材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	4,599	15,687	13,334	16,879	10,908	1,067	—	62,476
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	4,345	2,625	1,993	242	188	△9,402	—
計	4,606	20,032	15,960	18,873	11,150	1,255	△9,402	62,476
セグメント利益又は損失(△)	56	1,042	1,621	1,277	1,289	188	△627	4,847

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△627百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原繊材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	4,481	18,700	14,468	16,638	11,156	1,056	—	66,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	5,144	2,916	1,893	257	174	△10,396	—
計	4,490	23,844	17,385	18,532	11,414	1,230	△10,396	66,501
セグメント利益又は損失(△)	△61	2,137	2,525	1,008	1,407	201	△612	6,606

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△612百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。